

## 道徳科

### 1. これまでの取組(前年度からの課題を含む)

本校道徳科では、昨年度、「道徳的価値の理解を自分との関わりの中で深め、よりよく生きようとする生徒の育成」を研究主題とし、思考の可視化・意見の共有のための ICT 活用を手立てとして研究に取り組んだ。成果としては、思考の可視化・意見の共有が迅速に行えたことにより、議論に多くの時間を使うことができ、自分の意見や経験等と関連付けながら道徳的価値の理解につなげることができた。一方、課題としては、共有された他者の思考と自分の思考の違いに興味や疑問がもてず議論が活発に行われないことから道徳的価値に対する理解の広がりや深まりが感じられるような発言が少ないことが挙げられる。また、授業後の生徒の振り返りからは、道徳的価値について自身の成長が実感できないという記述も見られ、道徳的価値に対する理解の深まりについて課題が見られた。

本年度は、他者の意見と自分の意見の違いに興味や疑問がもてるように ICT を適切に活用して議論を活発にすることで多面的・多角的な考えがもてるようにするとともに、「スタディログ」を活用して内容項目ごとの3年間の学びを蓄積することで、道徳的価値に対する自己の理解の深まりや考えの広がりを実感しながら道徳性を育み、よりよく生きようとする生徒を育成したい。

### 2. 道徳科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体として充実させる ICT の活用

「学習の個性化」では、事前アンケートの結果をモニターで共有することで、問題意識をもち主体的に課題について考えを深められるようにする。また、デジタル心情メーターを活用することで言葉にしづらい道徳的価値についての自分の心情を表現したり、「ロイロノート」のカードを活用して自分の考えや立場を短い言葉やキーワード、色、数字、絵等を使って端的に表したりできるようにする。

「指導の個別化」では、「スタディログ」を活用し、授業で使ったワークシートを内容項目ごとに分類して蓄積できるようにする。ワークシートには、生徒の記述に対して教師がコメントを書いてフィードバックを与えることで、生徒が道徳的価値に対する理解の深まりや考え方の変化等を自ら振り返り、道徳性に関わる成長を実感できるようにする。

「協働的な学び」では、デジタル心情メーターで自分の心情を数値やグラフで表したり「ロイロノート」のカードで自分の考えや立場を短い言葉やキーワード、色、数字、絵等を用いて表現させたりすることで、他者の意見と自分の意見の違いに疑問をもったり同じ意見に共感したりしながら議論に取り組めるようにする。

デジタル心情メーターや「ロイロノート」のカードを活用し、発問についての自分の心情や考え、立場等を表現したり、表現した考えを基に議論したりする中で「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体として充実させ、道徳的価値に対する自己の理解の深まりや考えの広がりを実感しながら道徳性を育み、よりよく生きようとする生徒を育成する。

### 3. 問題解決の各過程における ICT の活用

問題解決の過程	ICT の活用
導入	<b>個</b> 事前アンケートの結果をモニターで共有することで、問題意識もち、本時の課題を設定することができる。 <b>個</b> 教材の場面や登場人物の人間関係等を、教材の場面絵や相関図をモニターで画面共有しながら説明することで、一人一人がすぐに教材の登場人物の人間関係を把握することができる。
展開	<b>協</b> デジタル心情メーターを用いて自分の心情を数値やグラフ等で表したり「ロイロノート」のカードを活用して自分の考えや立場を短い言葉やキーワード、色や数字、絵等を用いて表現したりすることで、級友の意見に疑問をもったり共感したりしながら議論を深めることができる。
終末	<b>個</b> 「スタディログ」を活用して内容項目ごとの3年間の学びを蓄積することで、自らの学びを振り返り成長を実感することができる。

## <そのこ>

<使用したアプリ等>

ロイロノート



熊本市教育センターHP

### ICT 活用のポイント

デジタル心情メーターや「ロイロノート」のカードを活用した議論のための ICT の活用

### <ねらい>

グループでの話し合いを通して、世界の子供たちを取り巻く現情を多面的・多角的に理解し、国際的視野に立って国際社会の問題について考えようとする心情を育てる。

### デジタル心情メーターを活用して、言葉では表しづらい微妙な心情を表現する

- ・「あなたは幸せですか」という発問に対する自分の心情を、心情メーターで表現する。
- ・教材を読んだ後、もう一度「あなたは幸せですか」という発問に対する心情を、心情メーターで表現する。



### 言葉では表しづらい心情を表現する

- 個** 自分が幸せかどうかについて、デジタル心情メーターを活用して表現することで、言葉にしづらい微妙な心情を表現することができるようにする。また、上下に二つ並んだデジタル心情メーターを活用することで、教材を読む前と後の自分の心情の変化を簡単に比較することができるようにする。

### カードを画面共有して、それを基に議論を行う。

- ・主発問に対して、1枚目は「ロイロノート」の色カード(2色)で自分の立場を明らかにする。2枚目に理由を書く。



### カードでの意見共有を基にした議論を行う

- 個** 主発問に対する自分の立場を「ロイロノート」のカードを使い色で表現することで、端的に表すことができるようにする。
- 協** 「ロイロノート」の「提出箱」機能を活用してカードを共有することで、他者の意見をタブレット端末上で即時に確認することができるようにする。また、色を使って端的に立場を表すことで自分と違う意見や立場に興味をもったり、同じ意見に共感したりすることで、議論が活発になり、道徳的価値の深まりや考えの広がりを感じることができるようにする。

### 本時のまとめ、振り返りを行う。

- ・本時の振り返りを行い、本時の授業開始前との比較をすることができる。
- ・ワークシートを価値項目ごとに「スタディログ」に蓄積することで、学年が上がってから、過去の自分と比較することができる。



### ワークシートを「スタディログ」に貼り、学びを蓄積する。

- 個** 振り返り用紙を活用することで、学年が上がっても、簡単に過去の自分と比較することができるようにする。



デジタル心情メーターやカードを共有することで、言葉にしづらい考えを表現したり、他者の考えを知り議論をしたりすることができるようになり、道徳的価値に対する理解を深めたり考えを広げたりすることができた。

#### 4. 成果と課題

##### 実践を終えての成果

- ・導入時に、ねらいとする道徳的価値に関わる事前アンケートの結果をモニターで学級全体に共有することで、生徒は問題意識をもち、課題を設定することができた。問題意識をもって授業に取り組むことができたため、課題に対して主体的に考え、自身の考えについて表現することができた。
- ・「スタディログ」を授業後に定期的に確認させたり学期ごとに同じ内容項目の記述を振り返らせたりすることで、自身の道徳性に関わる成長の様子を実感させることができた。また、授業で使ったワークシートを内容項目ごとに分類して蓄積させたり、教師からのフィードバックを与えたりし、道徳的価値に対する理解の深まりや考え方の変化等を振り返らせることで、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を伸ばしていこうとする姿が授業中の活動やワークシートへの記述に見られるようになった。
- ・教材の場面や登場人物の人間関係等を、教材の場面絵や相関図をモニターで画面共有しながら説明することで、一人一人がすぐに教材の登場人物の人間関係を把握し、把握した内容を踏まえながら教材を読むことができた。そのため、教材を読む際に、登場人物と自分を置き換えたとき自分なら課題を解決するためにどうするだろうか、教材の登場人物の行動や発言等に賛成か反対かといった視点を持ちながら、教材を読むことができた。
- ・デジタル心情メーターを活用することで、言葉にしづらい心情を表現することができた。また、「ロイロノート」のカードを活用して発問に関する自分の考えを短い言葉やキーワード、色、数字、絵等で表現させることで、考えを端的に表すことができた。
- ・デジタル心情メーターを使って表した心情や「ロイロノート」のカードを使って表した自分の考えや立場をモニターやタブレット、「ロイロノート」の「提出箱」機能で共有することで、生徒は級友の心情や考えを一目で確認することができた。そのため、生徒は他者の意見と自分の意見の違いに疑問をもったり同じ意見に共感したりして、活発に議論することができた。議論が活発に行われることによって、生徒は、課題を自分ごととして捉えながら言語活動に取り組み、道徳的価値に対する自己の理解の深まりや考えの広がりを実感しているような発言やワークシートへの記述が見られるようになった。

##### 今後（来年度）に向けての課題

- ・「スタディログ」で蓄積した生徒の学びを評価につなげる方法や次の学習につなげる方法について検討し実践することで、生徒が更に自己の生き方について考えを深め、道徳性の諸様相を深められるようにしたい。
- ・「ロイロノート」のカードを活用し、カードの色で自分の立場を表現し議論することは、道徳的判断力の育成に効果的であった。一方で、道徳的心情、道徳の実践意欲と態度を養う授業を行う際には、一様にはいかないことがあり、今後それらの諸様相を育成できるよりよい方法を模索していきたい。

##### <参考文献>

- 浅見哲也（2021）『道徳科 授業構想グランドデザイン』 明治図書  
群馬県教育委員会（2019）『はばたく群馬の指導プランⅡ』  
文部科学省（2018）『学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』